

赤平「ガンガン鍋」に決定！！



13日に「赤平美味しいもの探し」第一弾で食した、松川さんの味を下地にし、女性スタッフが新しいホルモン鍋づくりに挑戦！
味噌味・画期的〇〇味（今の所、秘密の味）そして「幌岡 SOPUKO」植村さんによる、手頃なホルモン丼と 参加者全員で試食
「赤平の新しい味発見！」の情熱のもと、けんけんがくがく討議。
今回は、飛び入り参加者 「食を考える・・・」に一石を投じた札幌在住JRのK氏そして社長 M氏。そしてK氏が炭坑華やかなりし頃の赤平の元気の源、ホルモン鍋の由来から、新しい名前を命名しました。 その名は、赤平「ガンガン鍋」！！

【ホルモン鍋】とは炭礦で栄えた頃に、危険な礦内で働いていた炭坑夫のスタミナ源として馴染まれていた「ホルモンのごった煮」「ホルモン焼」。当時代には、炭礦の仲間と家族のきずなをつくり、明日への活力源として良く食べられていた。

赤平「ガンガン鍋」

炭礦長屋の石炭ストーブでホルモン・野菜・豆腐を煮込んで食べた昔なつかしい鍋が赤平に伝わっていた。

ストーブを・ガンガン焚いて・ガンガン煮込んで・ガンガン食べて・ガンガン語り・ガンガン働く。そんな昔懐かしいスタミナ料理を赤平「ガンガン鍋」と名付けて、今一度、ヘルシーで風味豊かな赤平「ガンガン鍋」として多くの人々に伝えて行きたい。

参加者みんなの熱い思いです。

『7回目報告レポート、松川寿司さんのお世話で、赤平米でお寿司を作って頂いたり 大変貴重な試食会でした。』詳しい内容は NPO 法人市民活動支援センターのホームページをご覧ください。

URL：<http://rabika.sakura.ne.jp/>

平成17年度・NPO 法人赤平市民活動支援センター収支決算報告

皆様、NPO も三年を無事迎える事が出来ました。これもボランティアと影ながらご協力して下さいました沢山の方々のお陰と 感謝致しております。これからも皆様にご喜ばれる企画や、事業推進などの呼びかけなどをしていきたいと思っております。

経常事業収支

自平成17年4月 至平成18年3月

科目	金額	摘要
公民館指定管理料	19,657,000	公民館運営管理費(維持・管理・人件費)
ふれあい事業	1,857,226	喫茶ラビカ
その他事業・雑収入	1,188,144	東公民館・補正費・NPO 事業(バザー出店)・電話
会費収入・寄付収入・	307,580	皆様から頂いた会費等はミニコミ誌・ホームページ作成・事業推進費等に使用させて頂きました。
経常収入合計	23,009,950	

経常支出

科目	金額	摘要
公民館事業費	19,111,514	講師謝礼・職員給料・消耗品費・光熱費・税金
管理費	864,254	印刷機・コピーリース料・通信費
ふれあい事業	2,004,951	仕入・給料・水道光熱費等
事業推進費等活動・協力予備費	1,029,231	他団体の協力費・NPO 活動費
経常支出合計	23,009,950	

ご覧の通り、「NPO 法人赤平市民活動支援センター」平成17年度収支決算書を、ご報告致します。

尚、ご質問などは、支援センター(Tel32-3888)まで、直接ご連絡ください。

*この決算は、宮崎税理士の指導を受けています。